

倉吉記者クラブ加盟社 御中
鳥取中央有線放送株式会社 御中

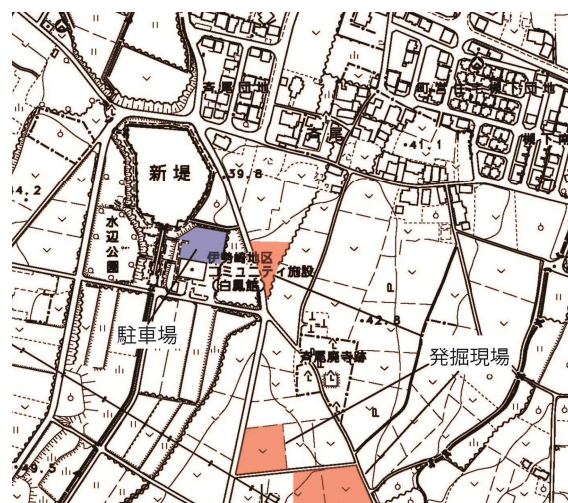
発信元	琴浦町
担当課	教育委員会社会教育課
担当者	下村 嘉輝
連絡先	0858-52-1161
令和7年11月28日(金)	

「特別史跡齋尾廃寺跡発掘調査現地説明会」を開催します。

琴浦町では10月より特別史跡齋尾廃寺跡とくべつしせきさいのおはいじあとの発掘調査を実施しています。このたび、その発掘調査成果について、下記のとおり「現地説明会」を開催します。

1. 現地説明会

- (1) 日時 12月6日(土)
午前10時30分～午前11時30分
受付 午前10時～
※少雨決行。
- (2) 場所 「特別史跡齋尾廃寺跡」
- (3) 駐車場 伊勢崎地区コミュニティ施設白鳳館
琴浦町槻下2268-1



現地会場案内図

2. 特別史跡齋尾廃寺跡の概要

特別史跡齋尾廃寺跡はくほうきそうけんは白鳳期創建の寺院跡です。現在でも
金堂跡こんどうあと、塔跡とうあと、講堂跡こうどうあとの礎石列そせきれつが良好に残っており、主要伽藍地しゅようがらんち(3,455㎡)は昭和27年3月29日に山陰地方唯一の特別史跡に指定されました。現在、琴浦町ではその後確認した齋尾廃寺を溝で区画した東西約160m、南北約250mの寺院地じいんちについても古代寺院の全容を窺い知ることができる貴重な遺跡として、公有地化に取り組んでいます。

現在の指定面積：47202.46㎡ 公有地化面積：40,976.01㎡

3. 発掘調査の概要

(1) 調査目的

琴浦町では齋尾廃寺跡でこれまでに実施した調査成果をまとめた調査報告書を作成するため、また今後の史跡整備に必要な遺構の現状を確認するために、令和3年度から再調査を実施しています。

令和3年度：史跡東部の齋尾廃寺を区画する内郭溝、外辺区画溝を再調査

令和4年度：史跡南部の齋尾廃寺を区画する外辺区画溝の再調査

令和5年度：史跡北東部の齋尾廃寺を区画する内郭溝、外辺区画溝を再調査

令和6年度：史跡北部の齋尾廃寺を区画する内郭溝、外辺区画溝を再調査

令和7年度：史跡南部と西部の齋尾廃寺を区画する溝を再調査

(2) 令和7年度の調査

今年度は史跡南部及び西部を区画する溝を再調査しました。

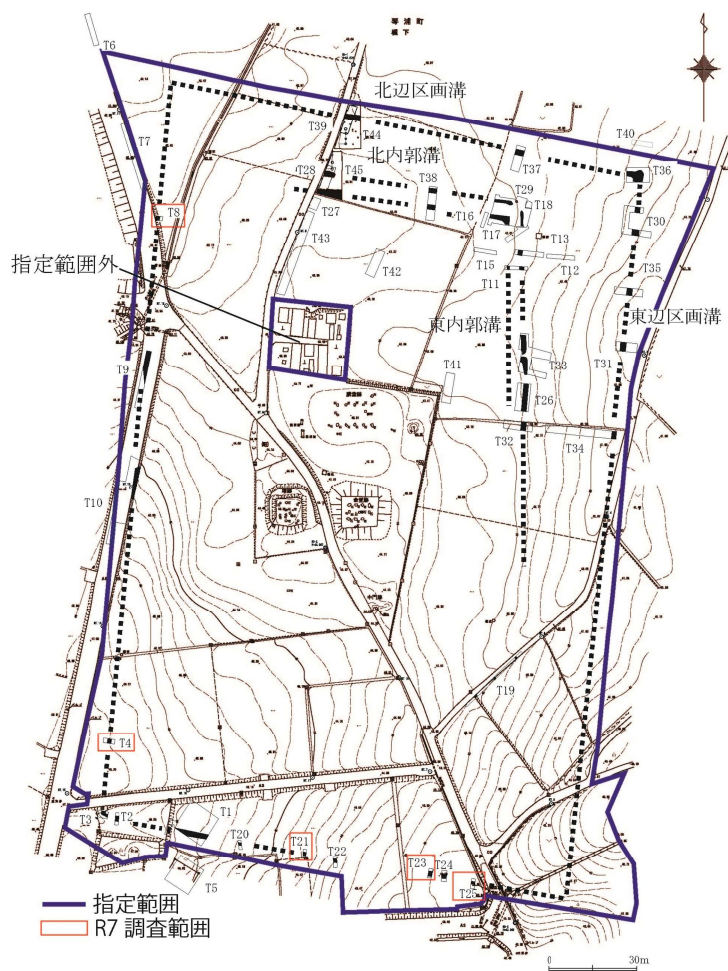
- ・調査期間 令和7年10月1日～
12月19日(予定)
- ・調査面積 67.22 m²
- ・再調査の成果と見どころ

斎尾廃寺跡は、これまでの調査で2条の
ないかくみぞや1条のがいへんかくみぞ
内郭溝や1条の外辺区画溝など、寺域を区
画したとみられる溝が確認されています。

今回調査した南辺区画溝(T21、23、25)
や西辺区画溝(T4)では、溝を掘り直して
管理していた状況が確認されました。

また、史跡北西部の調査区(T8)で確認
された溝はこれまで西側の外辺区画溝と
考えられてきました。今回の再調査ではT
8で確認された溝の外側にも斎尾廃寺に
関連すると思われる溝状遺構を確認しま
した。

今年度の調査では斎尾廃寺跡の維持管
理にかかる調査成果のほか、斎尾廃寺の範
囲を再検討するうえで重要な発見がありました。



南辺区画溝の掘り直しとみられる痕跡(トレンチ21)



史跡北西部で新たに確認した溝状遺構(トレンチ8)